

舞台挨拶レポートは下記になります

主演:横澤夏子&児玉宜久監督 ロケ地福井県へ弾丸キャンペーン慣行 凱旋舞台挨拶で方言に困ったエピソードを披露

主演の横澤夏子と児玉宜久監督が本作のロケ地でもある福井県に10か月ぶりに凱旋。えちぜん鉄道本社での取材後に福井県庁を訪れ、西川知事に表敬訪問後、夕方から開催されたキックオフイベントに登壇し舞台挨拶を行いました。弾丸キャンペーンの名の通り、福井に到着してから県知事への表敬訪問、現地取材、舞台挨拶と嵐のような超タイトスケジュールを笑顔でパワフルに完遂。表敬訪問に引き続きまして、舞台挨拶の様子を以下にお送りいたします。是非本件も併せてご紹介いただけますようお願いいたします。



Q：今日の「大ヒット祈願イベント&試写会」、こんなにたくさんの皆さんが横澤さんに会いに集まっていますが。「こんなに大きいスクリーンだと思わなかったのでびっくりしました。皆さんの威圧感で緊張しています。」

Q：今日はアテンダント姿ですが、(えちぜん鉄道の) 制服は久しぶりでしょうか？

「1年ぶりに着させていただきました。サイズが変わってなくて良かったです(笑)。1年ぶりに福井に来させていただいて、本当にいいところだなと。空気おいしいし、人も温かいですし、私が出てきただけで笑ってくださる方がいらっしやる。ほんとに素敵な街だなと思いました。」

Q：主演は初めてということですが。

「今でもドッキリなんじゃないかと思ってるんですけども(笑)。たくさん勉強させていただいていい機会を本当にありがとうございます。」

Q：撮影はいかがでしたか？

「すごく楽しかったです。2〜3週間こちらに滞在させていただいたんですが、エキストラの方が地元の方々だったので、撮影の合間のお話がすごく楽しかったですね。あそこのあれがおいしいよとか、いろいろと教えていただいたり、本当に幸せな毎日でした。」

Q：地元の方々とも交流されたということですが、思い出に残っていることは？

「方言を教えてくださいました方がいて、私があたふたしていたら『だんね、だんね』って言うんです。…会場からクスクス笑い声が聞こえてますね。私は『抱いて、抱いて』って聞こえて、『何だこの人?』と思ったら『大丈夫だよ』という意味だと教えてもらい、そういう素敵な方言があるんだなと思いました。」

Q：好物になった食べ物は？

「セイコ蟹がすごくおいしかったです！ なかなか食べられないご馳走ですよ。あとは、おろしそば。おそばが福井の名物だと、私、知りませんでした。すごくおいしくて、もっと食べたいと思ったほどです。ごはんもおいしかったですね。私は新潟県出身で、コシヒカリは(福井か新潟の) どちらが発祥だとよくケンミンショーでもやっていますが、福井県のコシヒカリはすごくおいしかったです。」

Q：監督とのコンビはいかがでしたか？

「監督のスーツ姿を初めて見ました(笑)。いつもTシャツだったので、かっこいいです。撮影中の食事はボランティアの方が朝昼晩、地元の郷土料理とか家庭料理を作っていただいたんですが、プラス監督がデザートにプリンアラモードを作ってくださいました。リンゴをうさぎみたいな形に切るのが上手で、かわいかったです。監督、顔が真っ赤ですね(笑)」

Q：映画の見所は？

「福井のいいところがぎゅっと詰まっていて、福井県に行きたいなとか、福井県に帰りたいなと思う映画になっているので、皆さん、楽しんで見ていただきたいです。私は福井の出身ではないですが、福井県が第二のふるさとになってよかったと思っています。」

Q：最後に主演のいずみちゃんから皆さんにご挨拶を。

「こういう状態で挨拶するのは初めてなんですが、皆さん『えちてつ物語』をぜひ楽しんでください。ありがとうございました！！」

フォトセッションでは、エキストラで参加した地元の子どもたちなど、横澤さんにとって思い出深い面々も駆けつけ、言葉を交わすシーンも。温かい雰囲気にもまれた「大ヒット祈願イベント&試写会」となりました。

<マスコミの皆様へのお願い>

本イベントご紹介の際映画の映像素材もしくは、写真素材を併せてのご紹介をお願い致します。使用の際は、下記公開表記をお願い致します。

『えちてつ物語～わたし、故郷に帰ってきました。～』

11月3日（土）福井県先行ロードショー、11月23日（金・祝）有楽町スバル座ほか、全国ロードショー

配給：ギャガ ©2018『ローカル線ガールズ』製作委員会

▼県知事訪問オフィシャル画像

<http://xfs.jp/dMMkg>

▼舞台挨拶オフィシャル画像

<http://xfs.jp/ZcyMS>

▼場面写真、予告編映像は下記の URL よりダウンロード下さいませ

<http://xfs.jp/CgIsp> ダウンロードパスワード：echitetsu

物語

お笑いタレントを目指し上京した山咲いづみ。しかし、コンビを結成するも全く売れず解散寸前に。そんな時、友人の結婚式に出席するため、故郷の福井県へ帰郷。披露宴で出会ったえちぜん鉄道の社長・越智からアテンダントにスカウトされ、新しい道を歩みだす。

そして、血の繋がらない兄・吉兵の家族が住む実家で居候を始めるが、いづみは自分が養女だというわだかまりを抱き続けて、吉兵との関係はギクシャクしたまま。

職場では、腰掛け的な態度が出てしまい空回りが続く一方、

整備士の南部がいづみの心のオアシスに。

そんな中、列車内である事件が起きる。その時、いづみがとった行動は――。

人生の行き先に迷ういづみは、自分の居場所を見つけられるのか？

家族の絆を取り戻せるのか――？



監督：児玉宜久 脚本：児玉宜久 / 村川康敏

出演：横澤夏子 萩原みのり 山崎銀之丞 笹野高史 松原智恵子 緒形直人、辻本祐樹 坂本三佳 安川まり 古田耕子

配給：ギャガ ©2018『ローカル線ガールズ』製作委員会 <http://gaga.ne.jp/echitetsu/>

11月3日（土）福井県先行ロードショー

11月23日（金・祝）有楽町スバル座ほか、全国ロードショー

■お問い合わせ■ 宣伝：ギャガ西日本配給支社／ヨアケ

【配給】ギャガ株式会社 西日本配給支社（小野・北原・下高原）TEL：06-6341-2181

【パブリシティ】 [電波]アティカス 宇名手（03-6820-9165/）

[WEB・紙] 中田敬子 （TEL：090-7380-5951/keiko2113@gmail.com）